

# 令和5年度 第7回 市長定例記者会見

## 定例会見

日時：令和5年9月28日（木） 11：30～

## 会見内容

### 1. 発表事項

#### (1) 市内中心部における道路・交通政策に関する取り組みについて

---

##### ① 中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について

基盤整備部 道路建設課

##### ② 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

都市建設部 交通政策課

#### (2) 岐阜市オリジナルSDGsロゴマークの決定とそれに関連した取り組みについて

---

##### ① 岐阜市オリジナルSDGsロゴマークの決定について

企画部 未来創造研究室

##### ② 地球温暖化対策の啓発動画について

環境部 脱炭素社会推進課

##### ③ AIを活用した長良川の清掃活動事業について

環境部 環境保全課

#### (3) 子連れ出勤の試行について

---

行政部 人事課

1- (1) 市内中心部における道路・交通政策に関する取り組みについて

(1)-① 中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について

中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について

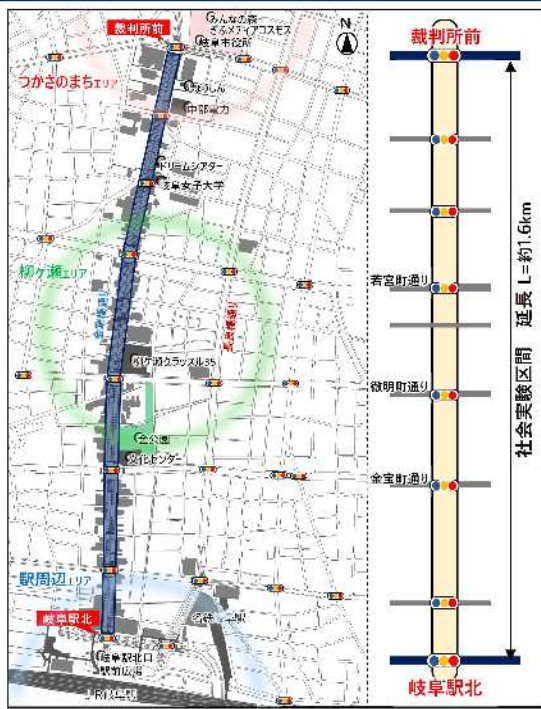


岐阜市センターゾーン  
中心市街地道路空間のあり方

道路空間のあり方のイメージ



中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について



金華橋通り社会実験

～KINKABASHI St. PARK line～

① R5社会実験の概要

実施日

11月17日(金) 18日(土) 19日(日)

10時から16時まで

※一部エリアを除く

区間

岐阜駅北交差点～裁判所前交差点

延長

約1.6km

# 中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について



## ② R2ヤナガセパークラインのようす



中央寄りに  
道路利用空間

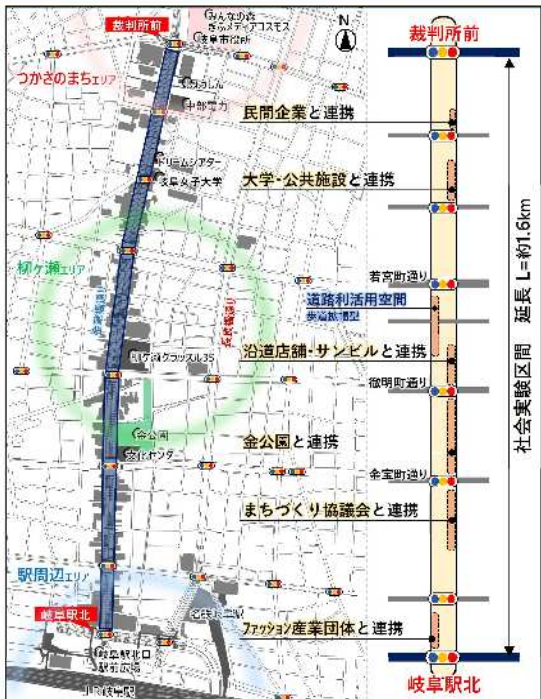
セントラル型

にぎわい空間の創出

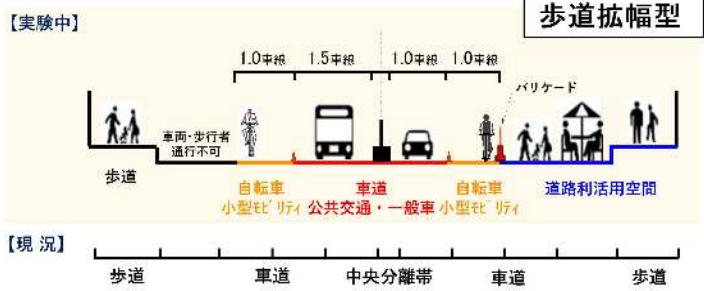
中心市街地の  
回遊性向上



# 中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について



## ③ R5社会実験の目的と内容



道路空間を利活用する様々な関係者と連携し  
活用方法や整備による影響・効果等を具体的に検証

目的1 安全で快適な道路空間を体験  
「居心地がよく歩きたくなる」まちなか、にぎわい空間の検証

目的2 道路交通への影響を把握  
交通影響、駐停車・荷さばき、駐車場乗り入れ等の検証

目的3 エリアマネジメントの課題を共有  
様々な関係者との連携や意見交換を実施し、エリア活動の検証

広く市民の  
皆様に

道路空間利活用の  
機運の醸成

# 中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について

## 目的1 安全で快適な道路空間を体験

居心地が良く  
歩きたくなる空間の設え

### Point 1 座ってくつろげる空間

場所や使い方に合わせて形を変える  
<ユニット式パークレット>

製作中 (提供) 日盛エンジニアリング株式会社



### Point 2 適度な緑化



Space Design

Move Design



### Point 3 公共交通や 新型モビリティが共存

エリア間を繋ぐ連携軸  
まちを見ながら移動を楽しむ

沿道施設や関係団体と連携した  
道路空間利活用

Space Usage



道路空間利活用団体

- ・沿道施設 19団体
- ・関係機関 15団体
- 34団体

※現時点

それぞれの団体が携わる得意分野を活かした、  
様々なジャンルのコンテンツが集合

# 中心市街地道路空間利活用社会実験の実施について

## 目的2 道路交通への影響を把握

・車線の規制(裁判所前交差点～岐阜駅北交差点)

➡ 交通規制による渋滞や  
周辺道路に与える交通影響

・路上荷さばき場を設置

➡ 荷さばきや駐車場の利用状況

・仮設駐輪場などを設置

➡ 歩行者、自転車等の交通量や  
利用状況

## 目的3 エリアマネジメントの課題を共有



第1回開催 (9月20日)



メンバー

- ・沿道の関係者の皆様
- ・公募による参加者

参加者 計40名

自由な発想で道路空間を利用して  
やってみたいことを意見交換

## 中心市街地道路空間活用社会実験の実施について



### 「金華橋ストリートパークライン」 ～今日は道路でも行く?～

11月17日(金) 18日(土) 19日(日) 10時～16時  
※一部エリアを除く



## (1)-② 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

# 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

### これまでの取り組み

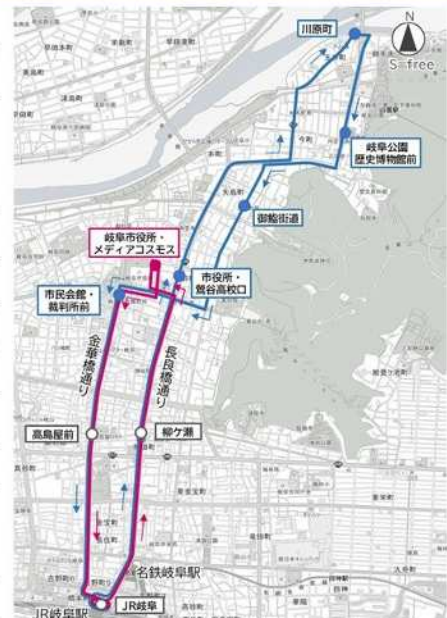
年度		
R1	4.22	<b>岐阜市公共交通自動運転技術活用研究会</b> 設立
	11.17	<b>自動運転走行実験</b> 体験乗車： 64人 金公園内での走行実験
R2	11.12	<b>自動運転実証実験</b> 体験乗車： 196人
	～15	県内で初めて <b>中心市街地の公道</b> を自動運転バスが走行
R3	10.23	<b>自動運転実証実験</b> 体験乗車： 514人
	～31	県内で初めて <b>ハンドルやアクセル、ブレーキペダルがない自動運転バス</b> が走行
R4	10.22	<b>自動運転実証実験</b> 体験乗車：1,537人
	～11.20	歩行者と車両が分離されていない川原町を通る <b>岐阜公園ルート</b> を追加し、 <b>約1ヶ月間の実証実験</b>



# 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

### 運行の概要

運行期間	R5.11.25 ～ R10.3.31 (5年間)
運行便数	<b>中心部ルート</b> : 30分 間隔 1日12便 ( 毎日 2台運行) <b>岐阜公園ルート</b> : 2時間 間隔 1日 3便 (土日祝日 1台運行)
運行時間	10時 ～ 16時
運行体制	BOLDLY(株)、岐阜乗合自動車(株)
車両	ナビヤ アルマ 3台
自動運転レベル	レベル2(R9年度までにレベル4を目指す)
定員	10人(オペレーター1人除く)
運賃	無料
乗車方法	原則予約制(空席がある場合、予約なしでの乗車も可) 電話またはLINEを活用したシステム
運行条件	雨天や雪など、悪天候時は運休予定



# 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

## 技術の検証

### ① 完全自動右折の実現 **\\ New //**



路車協調システム  
(岐阜市役所前交差点)

- AIカメラ、LiDARで検知した交通状況を自動運転車へ情報提供

### ② 信号協調を15箇所整備 **\\ New //**



- 自動運転車に信号情報を提供する装置を中心部ルート of 15箇所において整備

### ③ 利便性の高い予約システム **\\ New //**

- 電話に加え、実験的にLINEも活用し、乗車予約・運休情報・バスロケーションを配信
- 乗車希望日の30日前から受付開始 ※空席がある場合は予約なしでも乗車可能



# 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

## 社会受容性の向上

### ① バス停を1箇所から9箇所へ増設 **\\ New //**



### ② 認知度向上につながるデザイン **\\ New //**

**水戸岡 鋭治** (みとおか えいじ)  
 1947年 7月5日生 (76歳) 岡山市出身  
 1972年 ドーンデザイン研究所設立  
 2011年 「菊池寛賞」受賞  
 2013年 ななつ星 in 九州 (JR九州)  
 2016年 清流ライナー (岐阜乗合自動車)  
 2019年 IKEBUS (豊島区)



ななつ星 in 九州  
(車両及び内装)



清流ライナー(岐阜バス)

# 自動運転バスの5年間の継続運行開始について

- ③ **子どもたちの乗車体験** // New //
- 未来を担う岐阜市の子どもたちが先進技術に触れる機会を創出
- 市内の**全小学校を対象に体験乗車**を実施





# 1- (2) 岐阜市オリジナル SDGs ロゴマークの決定と

## それに関連した取り組みについて

### (2)-① 岐阜市オリジナル SDGs ロゴマークの決定について

#### 1 目的

SDGs の 2030 年の目標達成につなげる「理解」から「行動」のフェーズに向け、**経済・社会・環境の三側面の課題を自分ごととして捉え、市民の皆様や、地域団体・学校・企業などたくさんのパートナーと協力して** SDGs の更なる「啓発」と「行動」を図るため、**オリジナルのロゴマークを公募により作成**

#### 2 募集・審査について

【応募期間】 令和 5 年 5 月 1 日（月）～6 月 30 日（金）

【応募件数】 282 件（市内外より）

【審査方法】 選定委員会等での審査の後、3 作品から**市内小中学生による投票**により決定

#### 3 投票について

【投票者】 市内小学校4年生～中学校3年生（私立・特支含む）

【期 間】 令和5年8月30日（水）～9月7日（木）

【方 法】 タブレットを使用し、LoGoフォームより投票

【投票のポイント】

- ・岐阜市らしさを感じられるか。
- ・色やデザインは、SDGsをイメージできるか。
- ・シンプルで分かりやすいか。
- ・どのロゴマークを使いたいか。

【投票率】 11,285人／21,487人※（52.5%）

※令和5年度学校基本調査（速報）



投票する生徒の様子  
（藍川東中学校にて）

## 4 採用作品について

○採用作品

【最優秀賞】



◇制作者

草野 敬一氏（長崎県長崎市在住）

◇ロゴマークに込められた思い

岐阜市の頭文字「G」をベースに、  
岐阜市を象徴する伝統ある  
長良川の鶺鴒のイメージを組み入れ、  
環境や観光を大切にし

「持続可能なまち」の実現を目指す  
岐阜市を表現

【優秀賞】



制作者：前田 貴行氏  
（東京都北区在住）

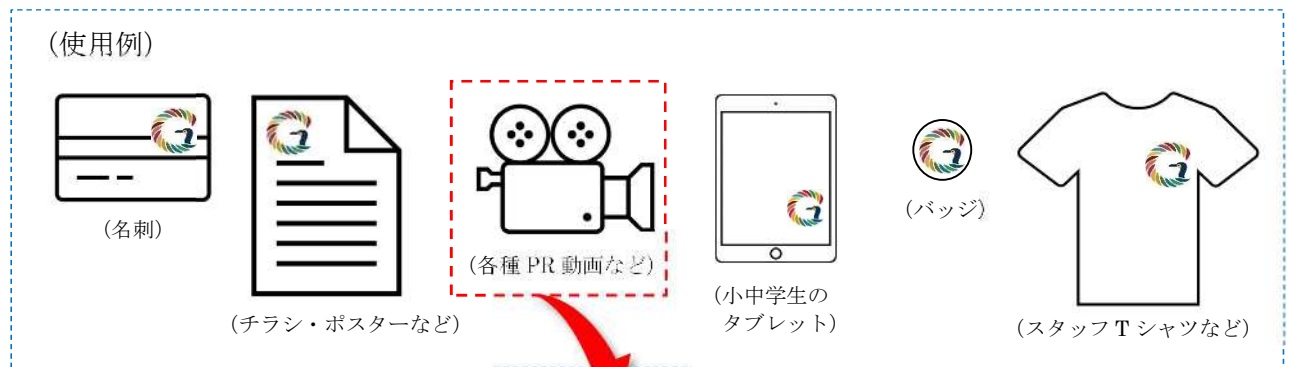
【特別賞】



制作者：布施 政和氏  
（愛知県稲沢市在住）

## 5 ロゴマークの活用方法について

- ・SDGs 未来都市推進のシンボルマークとして、岐阜市の各種広報媒体等に使用
- ・SDGs に取り組む民間企業等が使用予定



- ・環境部制作の地球温暖化対策啓発動画に使用（※参照：(2)-②）

## (2)-② 地球温暖化対策の啓発動画について

### 1 目的

- ・ 本年5月、「**岐阜市ゼロカーボンシティ**」を宣言
- ・ 本市の温室効果ガスの排出は、大規模な工場等が少なく、**家庭生活や運輸部門からの排出割合が高い。**
- ・ 市民に**省エネや脱炭素の行動を促すこと**を目的に、**啓発動画**を制作

### 2 動画の内容

- ・ あらすじ  
「**市内に住む家族が、地球温暖化を自分達の問題と捉え、未来のために、日常生活の中で行動を始める**」、**約4分間**の動画
- ・ 地球温暖化の問題を、**気軽に家族の話題**にしてもらえるようなストーリー
- ・ 動画には、**本市のSDGs ロゴマーク**も紹介

### 3 企業協賛

- ・ 動画の制作に際し、市内の事業者**に協賛金を募集し、24社から、計33万円**のご協賛を頂いた。
- ・ 協賛企業名は、動画の最後に掲載、**市域の脱炭素に「オール岐阜」**で取り組んでいく。

【制作経費】104万5千円(税込) 【協賛金】計33万円(1口1万円)

【協賛企業】(50音順)

アピ(株)、(株)インフォファーム、FC岐阜、カラフルタウン岐阜、岐阜トヨペット(株)  
岐阜日産自動車(株)、岐阜バス、後藤木材(株)、JAぎふ、十六フィナンシャルグループ、  
大日本土木(株)、大和リース(株)、高橋金属(株)、中部電力パワーグリッド(株)岐阜支社、  
(株)テイコク、東邦ガスネットワーク(株)、戸島工業(株)、トヨタカローラネット岐阜(株)、  
トヨタホーム岐阜、(株)日本旅行 岐阜支店、濃飛倉庫運輸(株)、丸佐(株)、山中製菓(株)、  
ワイティホームズ

### 4 動画の活用

- ・ 今後、**市の公式YouTubeチャンネル**へ掲載
- ・ 今年度、制作する「**ぎふし脱炭素ポータルサイト**」でも発信
- ・ **本市や事業者のイベントでの上映や、子どもたちの環境教育**などへ展開

## 5 横断幕

- ・市民への啓発として、長さ 14 メートルの**横断幕**を制作
- ・内容は、「**ストップ!地球温暖化 未来のために みんなで省エネ行動を!**」
- ・庁舎に掲示するとともに、多くの人々が集まるイベントなどにも活用



[H1. 5m×W14m]

## (2)-③ AI を活用した長良川の清掃活動事業について

### 1 背景

- ・ **海洋汚染**や**生態系に影響**を及ぼす、プラスチックごみの海洋への流出、いわゆる「**海洋ごみ**」の問題は、世界的な課題。
- ・ 岐阜県は、**内陸県**であるが、街のごみは、河川を通じて、海に流出するため、**令和4年3月**に、県は「**清流の国ぎふ 海洋ごみ対策地域計画**」を策定し、県下の自治体と連携して、「**海洋ごみの削減**」に取り組んでいる。

### 2 事業内容

- ・ 本年度、「**重点モデル区域**」に応募し、**AI を活用した、長良川の清掃活動事業**に取り組むこととした。
- ・ 本市の職員が、民間のAI事業者である**(株)ピリカ**が開発したアプリを用いて、**長良川のごみの散乱状況を調査**し、可視化されたごみの状況が、**県の清掃活動ウェブページ**に掲載される。市民の皆様が、このウェブページで、ごみの状況を確認しながら、**清掃活動**を行い、その様子を**ピリカのSNSアプリ**を用いて**投稿**していくことで、長良川清掃の「**活動の輪**」を広げていこうというもの。
- ・ ピリカのSNSアプリには、長良川のみならず、**県内各地の清掃活動の様子**が紹介されており、活動を投稿すると、世界中に発信され、**共感したユーザーから「ありがとう」**が届く。
- ・ 現在、岐阜県と富山県が、投稿した方々に、**抽選で景品をプレゼントするキャンペーン**を実施しており、詳細は、**担当の環境部**に、お問い合わせ頂きたい。

### 3 まとめ

- ・ 現在、本市では、行政手続きのオンライン化とともに、**様々な行政サービスのDX化**を進めており、今回の取り組みも、この一環。

## SNS アプリ「ピリカ」を活用した調査（千鳥橋～忠節橋）



## 県清掃活動ウェブページ「クリーンアップぎふ～海まで届け清流！～」

参加人数 **20,948** 拾われたごみの数 **903,957**

7時間前  
百々が峰岡三田洞から岡 鈴などの小さなプラスチックゴミ多し。ポーチは空っぽで泥だらけ。掃りに登山口にベタベタタオル 落ちてたの

8時間前  
#FAP2023\_夏ゴミ拾い! #全国砂浜ムーブメント2023 #岐阜・富山をきれいに #目指せゴミ0! #吸殻はプラスチック #テナガザ

11時間前  
#岐阜・富山をきれいに #全国砂浜ムーブメント2023 #みんなできれいにせんまいけ! とやま

12時間前  
Mの紙袋 #クリーンアップぎふ #清流の国ぎふ

22時間前  
#クリーンアップぎふ #清流の国ぎふ #岐阜・富山をきれいに 本日の収穫

# 1- (3) 子連れ出勤の試行について

## 1 はじめに

- ・市長に就任して以来、市政運営の基本方針の一つとして「働き甲斐のある職場づくり」を推進、**Good Job**カード、ワーク・ライフ・マネジメントシート、クレド・ノート、**岐阜市版イクボス宣言**など、さまざまな取り組みを導入・推進している。
- ・このたび、仕事と子育ての両立の一環として、職員が職場に子どもを連れて出勤し、仕事をする、「子連れ出勤」の**試行を実施**する。

## 2 目的

- ・緊急一時的に利用できる「子連れ出勤」は、**多様な働き方の選択肢の一つ**  
⇒職場での**円滑な業務の遂行**、さらには、**市民サービスの安定的な提供**
- ・**子連れ出勤の制度化を検討**するにあたり、**課題の整理等を目的として試行を実施**

※緊急一時的とは

例えば、保育園や幼稚園、放課後児童クラブ、親族など、普段の預け先に預けることができず、短時間でも職場に向いて仕事をする必要が発生した場合。

## 3 試行の概要

- 試行期間 令和5年10月10日(火)から10月27日(金)まで
- 対象年齢 小学3年生まで
- 対象職員 市庁舎に勤務する**全職員**
- 試行場所 市庁舎の各課及び**サテライトオフィス**(市庁舎内会議室)
- 実施内容
  - ・職員は、子どもを連れて出勤し、普段勤務している**職場**、あるいは庁舎内の**サテライトオフィス**で、**子どもを帯同**させ、仕事を行う。
  - ・今回の試行においては、**課題の検証等**を目的としており、積極的な利用を促進する必要があることから、**緊急一時的な理由に限らず**、子連れ出勤を利用できるものとする。
- 試行の主なルール
  - ・子どもが**体調不良**のとき及び**学校(学級)閉鎖**のときは、**利用しない**。
  - ・子どもを**現場**に帯同させない。
  - ・子どもを**他の職員**に、**一定時間以上継続して見守り等**をさせない。
  - ・おむつの交換等、子どもに費やす**必要最低限の時間**を除いて、**職務に専念できない場合は利用しない**。(その場合、年休を取得し早退等により対応)

## 4 制度化に向けて

試行後、**職員向けにアンケート**を実施。課題の整理等を行い、制度化の検討を進める。